企業紹介

株式会社 丸 栄



■資源循環型社会の構築に大きく貢献

リサイクル事業では、廃棄物を貴重な資源と捉 え、資源循環型社会の構築に大きく貢献していま す。先進の設備と確かな技術で回収された鉄スク ラップを処理加工し、精度の高い製鋼原料として 再生しています。

■限りある資源の有効活用と地球環境保全

産業廃棄物処理事業では、収集運搬業・処分業 ともに、東京都および各県知事から許可を受け、 法令を遵守し、適正かつ堅実な処理を行っていま す。また、集荷される廃棄物は、すべてサイバー テック製放射線検知器の検査を受け、汚染物の受 け入れを未然に防いでいます。

企業から一言

「資源リサイクルを通じて社会に貢献し、丸 栄に関わる全ての人々の繁栄をめざす」という 経営理念のもと、これからも地球環境の保護に 取り組み、地域社会に貢献し続けます。



リサイクル事業 (鉄スクラップ)



産業廃棄物処理事業(収集運搬・処分)



放射線検知器による検査

所 在 地 久喜市桜田 5-18-9 代表者 代表取締役 諏訪 丈晴氏 事業内容・製鋼原料、非鉄金属の加工処理・販売 E mail info@eco-maruei.com

・産業廃棄物の収集運搬・処分等

資本金 1,000万円 従業員数 40名 TEL 0480-58-1027 創業 1947年 https://www.eco-maruei.com

埼玉県環境SDGs取組宣言



株式会社丸栄は、誰一人取り残さない、持続可能な社会の実 現のために、取組を進めます。

令和4年7月28日

		T
No.	取組内容、成果、PRポイント等	SDGs のゴール
1	【3Rの推進】 1. 工場や建設現場で発生した金属(鉄・非鉄)スクラップや使用済み自動車を大型処理設備で加工処理し、電気炉メーカーや製鉄所における再生原料として販売しています。多くの金属スクラップは、加工処理なしでは再生原料としてリサイクルできません。 2. 工場等で使用しなくなった工作機械や工具類を引き取った場合には、必要とする事業所に販売することでリユースを進めています。 3. 事務所で使用する社内書類は基本的に裏紙を使用するか、両面コピーとするともに、社外だけでなく社内連絡にも電子メールでのコミュニケーションを心がけて紙ゴミ発生のリデュースに努めています。	12 つくる責任 つかう責任
2	【廃棄物】 お客様自ら産業廃棄物をお持込いただくだけでなく、発生する事業所まで弊社のトラックで収集に訪問、弊社工場まで運搬するサービスも行っています。弊社工場では大型処理設備で切断・破砕・選別を行い、金属類等の有価物は回収してリサイクルに、リサイクルできないものは埋立処分場や焼却処分場へ排出しますが、スムースな処分が行えるよう100mm以下程度に細粒化しています。	11 住み続けられる まちづくりを
3	【人材育成・環境学習】 ISO14001・環境マネジメントシステムを経営手法として取り入れ、毎月社長を筆頭に各部門の管理職が出席して EM 委員会でレビューを行っています。また全従業員に少なくとも月1回は SDGs 目標毎の解説文書を配布して学習しています。	4 質の高い教育を みんなに
4	【気候変動】 工場内で使用している電力は、ほぼ 100% 再生可能エネルギー由来の電力です。太陽光や風力、水力、バイオマスなどの再生可能エネルギー発電所からの電力を使用することで地球温暖化(CO2)の抑制を図っています。	7 エネルギーもみんなに もしてクリーンに

貴社のSDGsの取組を応援します。

